

平成21年11月20日

各位

財団法人親和銀行ふるさと振興基金
平成21年度助成先決定と贈呈式のお知らせ

親和銀行（本店：佐世保市 頭取：鬼木 和夫）が平成元年に創立50周年を記念して創設した財団法人親和銀行ふるさと振興基金（理事長：鬼木 和夫）では、地域社会への貢献活動の一環として、地域の産業、文化を支援するために、長崎県内の優れた町おこし活動、県産品の開発、学校教育活動、学術研究活動などに助成を行っています。

今般、平成21年度の助成事業として13先に総額4,850千円の助成金贈呈が決定しましたのでお知らせします。（助成額累計331件、114,752千円）

つきましては、下記のとおり贈呈式を行いますので併せてお知らせします。

記

1. 受賞団体

平成21年度助成先一覧

（単位：千円）

部門	助 成 先	助 成 額	推 薦 店
地域振興	生月勇魚捕唄保存会	400	生月支店
	結楽の会	300	宇久支店
	芝桜公園をつくる会	300	島原支店
	諫早交響楽団	500	諫早支店
	江迎町龍王太鼓保存会	450	江迎支店
	せつげつかい	300	南支店
	鹿山太鼓育成会	300	波佐見支店
	本島町公民館 本島勇獅子	500	本店営業部
	NPO法人DON DON奈留	400	奈留支店
	9件	3,450	
学校教育	長崎県立清峰高等学校野球部	300	佐々支店
	長崎市立脇岬小学校	300	野母支店
	松浦市立志佐中学校吹奏楽部	500	松浦支店
	3件	1,100	

学 術 研 究	佐世保史談会	3 0 0	大宮支店
	1 件	3 0 0	
計	1 3 件	4, 8 5 0	

※助成先概要については別紙、受賞団体一覧をご参照ください。

2. 贈呈式概要

(1) 日時 平成21年11月27日(金)
午後1時30分より1時間程度

(2) 場所 親和銀行本店別館9階ホール
佐世保市島瀬町10-12

(3) 式次第

- ① 開式の辞
- ② 理事長挨拶
- ③ 表彰状、助成金贈呈
- ④ 受賞団体挨拶（代表団体による自己紹介、披露等）
- ⑤ 閉式の辞
（記念写真撮影）

以 上

本件に関するお問い合わせ (株)親和銀行 総管理部 総務広報グループ しののめ 東雲 TEL. 0956-23-3606
--

(別紙)

平成21年度 受賞団体一覧

<地域振興部門>

- (1) 生月勇魚捕唄保存会 (平戸市生月町) 生月支店

生月勇魚捕唄保存会は、かつては鯨の島であった生月島の勇魚捕唄の伝統芸能を保存継承する活動をしている。この貴重な文化を継承していくため、小中学生の育成に力をいれている。

- (2) 結楽の会 (佐世保市宇久町) 宇久支店

結楽の会は日本の昔からある精神でお互い助け合うという意味を持つ結と、音楽の楽そして楽しむというところから「結楽」と名づけられたグループである。心豊かな町づくりを目指し、2005年にコンサート招致準備委員会を発足し、2006年より活動開始した。毎年コンサートを企画運営し、町民も楽しみにしている定例行事となっている。

- (3) 芝桜公園をつくる会 (島原市下川下町) 島原支店

普賢岳災害で生まれた砂防指定地に芝桜を植え、「花」の名所をつくろうと地元の各種団体で組織された会である。芝桜公園は、噴火災害の際、全国から受けた物心両面の支援に感謝し、元気になった島原を見てもらおうと計画した。平成21年3月に旧島原第4小学校折橋分校跡地約1,200㎡に苗木25,000本の植栽を行った。今年度を含め、今後5年間で40万本の芝桜を植栽していく計画である。

- (4) 諫早交響楽団 (諫早市東小路町) 諫早支店

平成元年から始められていた諫早市制50周年記念事業準備のなかに音楽分野事業も検討されており、平成6年2月に楽団設立となった。平成6年2月に第1回定期演奏会を開催。以降第25回にわたって開催されている。市民による交響楽団として、県央地区からの文化発信、青少年の情操教育など、役割・期待度は幅広く大きい。

- (5) 江迎町龍王太鼓保存会 (北松浦郡江迎町) 江迎支店

会員50人にて、太鼓演奏を主に県内外のイベント、地域行事等に積極的に参加し、地域振興に大いに貢献している。平成11年には日本代表として、ジャパンウィークin1999カナダに参加。アメリカンスクールとの交流も活発に行っており、スクールの生徒も本会のメンバーとして活動している。

- (6) せつげつかい (佐世保市山祇町) 南支店

佐世保市内、近隣市町村の各種伝統芸能(いけ花・お茶・日本舞踊等)団体の連合体として平成13年よりアルカス佐世保にて、伝統芸能の披露を主催している。佐世保市内、近隣市町民対象に開催し、伝統・文化の継承発展に努め地域振興活動へ大いに貢献している。

- (7) 鹿山太鼓育成会 (東彼杵郡波佐見町) 波佐見支店

「鹿山雷神太鼓」の育成を通じて、青少年の健全な育成と郷土愛の醸成、さらに郷土芸能としての定着、発展に努め、地域の活性化に寄与するとともに、明るい社会づくりに貢献している。平成19年には長崎県から日韓文化交流の命を受け、釜山での文化交流に出演。

- (8) 本島町公民館 本島勇獅子 (佐世保市本島町) 本店営業部
本島町勇獅子は、終戦の混乱から脱し、経済復興の途上にあった昭和 30 年「後世に遺す郷土にふさわしい伝統芸能を創ろう」という町民の熱い思いにより創られた。
佐世保おくんち、十日恵比寿、日米交歓会、長崎さるく博等に特別出演するなど活動している。

- (9) NPO 法人 DON DON 奈留 (五島市奈留町) 奈留支店
DONDON 奈留は平成 17 年に設立された。前身は町おこしグループの有志団体で 20 年位前より活動していた。会の名は、シケのときは海蝕洞穴に荒波が打ち寄せどーんどーんと 10 キロ四方に響いたという奈留町の代名詞でもある鳴神鼻からきている。
町づくりの一環として、旧奈留小学校周辺のグランド・道路に毎年 11 月末から翌年 1 月初めまでイルミネーションの装飾活動をしている。県民ボランティア振興基金より平成 19 年度県民ボランティア振興奨励賞授与。

<学校教育部門>

- (1) 長崎県立清峰高等学校 野球部 (北松浦郡佐々町) 佐々支店
昭和 27 年開校。炭鉱の閉山後過疎化が進み、人口 14 千人弱の小さな町にある高校。清峰高校野球部の活躍が地域住民に夢と希望、活力を与えている。平成 17 年夏に甲子園初出場。平成 18 年春選抜大会で準優勝。平成 21 年春の選抜大会で悲願の初優勝を飾っている。
- (2) 長崎市立脇岬小学校 (長崎市脇岬町) 野母支店
脇岬小学校の教育活動に年間を通して協力している脇岬老人クラブと脇岬小学校児童との交流グランドゴルフ大会を「長崎っ子の心を見つめる」教育週間中に行い、地域の高齢者とのふれあいを深め、集団活動の喜びと意欲を育てることを目的としている。
- (3) 松浦市立志佐中学校 吹奏楽部 (松浦市志佐町) 松浦支店
4 年前は部員 12 名と少なかったが、今年は 26 名と増員になった。部員が増加する喜びとともに、楽器が足りないという悩みもでてきた。楽器も昭和の時代に購入しており、古いため修理しても故障が多く又他校から借用して活動している状況にある。部員が少ないときは、ボランティア活動、地域の行事や学校行事での演奏であったが、今夏は吹奏楽コンクールにもチャレンジした。

<産品開発部門>

助成依頼なし

<学術研究部門>

- (1) 佐世保史談会 (佐世保市大和町) 大宮支店
佐世保史談会は昭和 33 年 9 月に創設以来、佐世保史の郷土史研究団体として 50 年の長きにわたり、佐世保やその周辺の歴史、文化の研究に尽力され、多大の業績を上げている。佐世保史談会創立 50 周年を記念し、郷土の文化の発展と市民の郷土を愛する心情の育成と昂揚を願って「佐世保市内史跡探訪」(仮称)の記念誌を発刊する。

以 上